

平成31年度 第3回 日野警察署協議会 議事概要

開催日時 令和02年03月12日 午後03時00分～午後04時30分

開催場所 日野警察署 講堂
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 8名

内容

会議に先立ち、副署長、交通課長、地域課長、警備課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内の治安情勢について
令和元年中の「刑法犯認知及び検挙状況」、「指定重点犯罪認知及び発生状況」、「少年事件の取扱い状況」、「110番入電状況・レスポンスタイム」等について説明した。
- 2 平成31年度第2回警察署協議会において「防犯カメラの設置促進」について警察署協議会から出された意見要望等に対する取組結果について以下の説明を実施した。
 - (1) 「防犯カメラ整備事業補助金交付要綱」の周知をしてほしい旨の要望について
 - ア 各自治会の集會等における防犯講和等を通じて「防犯カメラ整備事業補助金交付要綱」について説明を行い、防犯カメラの設置促進を行った。
 - イ 日野市役所に対し、同市が発行する広報誌「広報ひの」への「防犯カメラ整備事業補助金交付要綱」の掲載依頼を実施した。
 - (2) タクシー会社等とドライブレコーダーの利用協定を結ぶことで、ドライブレコーダーを活用しやすい環境作りと安全安心の実現に繋げてもらいたい旨の要望について「日野市タクシー防犯協力会」に対し、
 - 特殊詐欺をはじめとする各種犯罪の犯人と思われる不審者を発見した際の警察への通報
 - 特殊詐欺等の被害に遭っていると思われる方を見掛けた際の声掛け及び通報
 - 犯罪発生時におけるドライブレコーダーの映像提供等の捜査協力を内容とする「協力依頼書」の交付を実施した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
「交通事故防止対策」などについて説明を行い、交通事故防止に向けた効果的な方策等に関する意見を求めた。
 - (1) 過去10年の交通事故発生件数
 - (2) 令和元年中の状態別死傷者数
 - (3) 事故関与率
 - (4) 過去5年間の死亡事故発生場所
 - (5) 主な幹線道路の交通事故状況
 - (6) 各種交通事故防止対策
 - (7) 今後の交通事故防止対策
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 高齢者に対する交通安全対策
各小学校で実施されている交通安全教室に、子供達とともに高齢者を参加させる等、高齢者参加型の交通安全教室の実現により、高齢者が交通マナーを習得できる機会を設けてもらいたい。
 - (2) 保育園や幼稚園に子供を預ける保護者に対する交通安全教室の実施
保育園や幼稚園において実施されている交通安全教室に保護者も参加させる等、保護者参加型の交通安全教室を実現することで、交通事故防止に繋げてもらいたい。
 - (3) 高齢者の運転免許証返納に対する対応強化
自家用車に代わる交通手段が整備されるよう市役所に働き掛けを行い、高齢者の運転免許証返納率を高めてもらいたい。

[その他の意見要望等]

委員から「スマートフォンを使用しながら自転車を運転する「ながら運転」は以前に比べてずいぶん減ってきた。警察官による取締りや声掛けの成果だと感じているので、今後も続けてもらいたい。」旨の意見があった。

その他

次回開催(令和2年度第1回)は、令和2年6月上旬予定

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成31年度 第2回 日野警察署協議会 議事概要

開催日時 令和01年12月16日 午後03時15分～午後05時00分

開催場所 日野警察署 講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 4名

内容

会議に先立ち、委員から交通課長及び生活安全課長の出席の承認を得た。

[業務説明]

- 1 管内の治安情勢について
今年11月末の「刑法犯認知及び検挙状況」、「指定重点犯罪認知及び検挙状況」、「交通人身事故発生状況」、「少年事件の取扱い状況」、「110番入電状況・リスポンスタイム」等について説明した。
- 2 平成31年度第1回警察署協議会において協議会から出された意見要望等に対する取組結果について以下の説明を実施した。
 - (1) 「特殊詐欺被害防止対策」について
 - ア 戸別訪問を通じた信頼関係の構築をしてほしい旨の要望について
地域警察官が高齢者宅の戸別訪問を行い、オレオレ詐欺や還付金詐欺の手口についての注意喚起やポスティング等を実施した。
 - イ 視覚に訴える広報活動をしてほしい旨の要望について
 - (ア) 駅、金融機関、コンビニ、医療機関、京王バス及び各自治会に依頼し、特殊詐欺注意喚起ポスターを掲示した。
 - (イ) 日野市役所に働き掛けを行い、広報誌「広報ひの10月1日号」に詐欺判別シートを掲載した。
 - (ウ) 日野市立病院に依頼をし、院内の大型モニターに特殊詐欺の注意を呼び掛けるテロップ表示を行った。
 - (エ) 大型スーパー「いなげや」に依頼をし、買い物客に向けたオレオレ詐欺や還付金詐欺等の手口に関する館内放送を実現した。
 - (オ) 高幡不動商店会に働き掛けを行い、同商店会のチラシに特殊詐欺の注意喚起を掲載した。
 - (2) 至誠ひの保育園が所在する右折禁止の交差点の右折車対策をしてほしい旨の要望について
車両の右折防止のために、道路管理者に対してポストコーンの増設を依頼した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
「防犯カメラの設置促進」について
 - 日野市の犯罪情勢の現状
 - 日野市の防犯カメラの設置状況
 - 防犯カメラ設置に向けた取組
 - 防犯カメラを端緒とした検挙事例
 - 今後の対策
 などについて説明を行い、防犯カメラの設置促進に向けた効果的な方策等に関する意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 「防犯カメラ整備事業補助金交付要綱」の周知
日野市内において本年度から運用が開始された「防犯カメラ整備事業補助金交付要綱」により、自治会等の防犯カメラ設置費用の負担額が軽減されることを積極的に広報することで、自治会等による防犯カメラの設置促進を図ってほしい。
 - (2) マンションや企業等への協力依頼
マンションや企業等は大通りに面していることが多いので、積極的に設置協力を依頼してほしい。
 - (3) 新たに防犯カメラを設置した際の連絡依頼
各家庭や企業等で新たに防犯カメラを設置した際には、警察に連絡するよう広報誌等で依頼することで、警察が既存の防犯カメラを活用しやすい環境を構築してほしい。
 - (4) タクシー会社、運送業者等に対する協力依頼
タクシー会社や運送業者等とドライブレコーダーの利用協定を結ぶことで、ドライ

ブレコーダーを活用しやすい環境作りと安全安心の実現に繋げてもらいたい。

[その他の意見要望等]

委員から「先日、自宅のポストに特殊詐欺に関する注意喚起のチラシが入っていた。警察官が各家庭を回ってこのようなチラシを配布してくれていることを知り、とても良い取り組みだと感じた。広報はその場限りだが、チラシは形として残るので今後も続けてもらいたい。」との発言があった。

その他

次回開催(平成31年度第3回)は、令和2年3月中旬予定

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成31年度 第1回 日野警察署協議会 議事概要

開催日時 令和01年06月26日 午後03時15分～午後05時00分

開催場所 日野警察署 講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 4名

内容

会議に先立ち、会長・副会長を互選した。
また、交通課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内の治安情勢について
本年5月末の「刑法犯認知及び検挙状況」、「指定重点犯罪認知及び発生状況」、「交通人身事故発生状況」、「少年事件の取扱い状況」、「110番入電状況・レスポンスタイム」等について説明した。
- 2 取締り活動ガイドラインについて
取締り活動ガイドライン導入の経緯及び趣旨を説明するとともに、日野警察署管内の重点路線、重点地域、取締り状況等について説明した。
- 3 協議会からの意見要望の取組結果について
平成30年度第4回の警察署協議会において、「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて」について警察署協議会から出された意見要望等に対する以下の取組結果について説明した。
 - (1) 「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」開催に伴うリスクの周知活動をしてほしい旨の要望について
 - ア 各種会議を通じて「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に伴うリスク」等について情報提供及び情報共有を図った
 - イ デジタルサイネージ等を使用した広報活動を実施した
 - (2) 祭り等各種イベント等の主催者との連携をしてほしい旨の要望について
 - ア 高速道路上や沿道、河川にかかる橋脚部分の不審物件検索にあたった
 - イ 車両突入事案等不測の事態に備え、自主警備にあたる警備員に対して指導教養を徹底した
 - ウ ドローン禁止を周知させるための看板を設置した
 - (3) 通報しやすい関係作りをしてほしい旨の要望について
各種キャンペーン等において幹部が積極的に参加した

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
「特殊詐欺被害防止対策」について
日野市内における特殊詐欺被害発生状況
架空請求詐欺、還付金詐欺等の各種手口
特殊詐欺及び関連犯人の検挙状況
特殊詐欺被害防止に向けた取組
検挙事例
各種対策
などについて説明を行い、特殊詐欺被害防止に向けた効果的な方策等に関する意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 戸別訪問を通じた信頼関係の構築
今月の重点地区、今週の重点地区等、限られた人員を活用しながら個別に高齢者がいる家庭を訪問することで、地域の顔となって活動できるような信頼関係を築きながら対策を立てていってほしい。
 - (2) 視覚に訴える広報活動
事例の紹介と合わせて「警察はこういうことは絶対にしない」という、視覚に訴えるような内容のチラシを作成し、広報誌や掲示板、回覧板等みんなに行き渡るような方法で周知活動・注意喚起をしてほしい。

[その他の意見要望等]

至誠ひの宿保育園が所在する交差点において、右折禁止である川崎街道から市役所方向に右折する車両が散見されるので、標識を大きくする等対策を検討をしてほしい。

また、同所に設置してある停止線が奥に入りすぎており、交通上のトラブルになることがあるので対策を検討してもらいたい。

その他

次回開催(平成31年度第2回)は、令和元年9月下旬予定。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第4回 日野警察署協議会 議事概要

開催日時 平成31年03月18日 午後03時00分～午後05時00分

開催場所 日野警察署 講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 3名

内 容

会議に先立ち、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内の治安情勢等について
平成30年の日野警察署管内における「刑法犯認知および検挙状況」、「特殊詐欺・侵入窃盗等の指定重点犯罪認知及び検挙状況」、「交通人身事故発生状況」、「少年事件取扱い状況」、「110番入電状況・リスボンスタンプ」等について説明した。
- 2 前回会議において協議会から出された意見要望等に対する取組結果について以下の説明を実施した。
 - (1) 「薬物乱用防止とインターネット上の有害情報から少年を守る活動の推進」について
 - ア 啓発活動の推進
 - (ア) 危険性や対応について分かり易い冊子等を活用した啓発活動を実施した
 - (イ) 低年齢層に配慮した薬物乱用防止教育を実施した
 - (ウ) 街頭キャンペーンを実施した
 - イ 関係機関・団体との連携強化
日野市役所市子ども部子育て課に対する情報提供を実施した
 - ウ 取締りの強化
大麻取締法違反(所持)被疑者を現行犯逮捕した
 - (2) 日野バイパス坂下交差点に向かう下り坂における車両速度の抑制について
減速マーク、滑り止めカラー舗装といった速度抑制対策が施されているが、滑り止めカラー舗装が劣化していたことから、道路管理者に対し補修の依頼を実施した

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」に向けて管内においても懸念されている
大会期間中の交通渋滞
インフラ施設やソフトターゲットに対する各種テロ
大会関係者や観光客等に紛れて来日する不良外国人等による犯罪の増加
などについて説明し、これらの懸案事項に対する日野警察署の取組について紹介した上で、「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」に向けて今後これらの問題にどのように取り組んでいくべきか意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」開催に伴うリスクの周知活動
 - ア 会議を通じた情報提供及び情報共有
日野市地域懇談会(日野市地域協働課所管)、日野市防災会議(日野市総務部防災安全課所管)、日野市地域懇談会(日野市総務部総務課所管)等への情報提供及び情報の共有を図っていただきたい。
 - イ チラシ等を利用した広報活動
祭り等、各種イベントにおけるチラシ等の配布を通じて広報活動を行うことで、市民に対する情報提供を行ってほしい。
 - (2) 祭り等各種イベント等の主催者との連携
ソフトターゲットになり得る施設や祭り等各種イベントの主催団体に対する防犯アドバイスを行うことで、防犯腕章を使用した自主警戒等防犯意識の高揚につなげてほしい。
 - (3) 通報しやすい関係作り
警察官による積極的なコミュニケーションを通じて、一般市民から警察に通報しやすい人間関係を構築し、不審者、不審物等の情報収集をしてほしい。

[その他の意見要望等]

警察が色々な取組を行っているということをもっと市民に知ってもらうために、警察の活動をこれからもどんどんアピールしていただきたい。

その他

次回（平成31年度第1回）は、平成31年6月開催予定。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第3回 日野警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年12月20日 午後03時00分～午後05時00分

開催場所 日野警察署 3階講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内治安情勢等について
 - (1) 今年11月末の「刑法犯認知件数」、「特殊詐欺・侵入窃盗等の指定重点犯罪発生状況」、「交通事故発生状況」、「少年事件取扱件数」、「110番入電状況」、「警備実施状況」等について説明した。
 - (2) 特異検挙事例として、無免許運転・車両提供犯人の検挙事例、ひき逃げ犯人(自転車乗用者)の検挙事例、覚せい剤取締法違反犯人の検挙事例、強制わいせつ犯人の検挙事例、特殊詐欺犯人の検挙事例、侵入窃盗犯人の検挙事例、児童買春・児童ポルノ法違反犯人の検挙事例等について説明した。
 - (3) 日野市内の特殊詐欺被害の現況と被疑者の検挙状況、日野警察署で行っている被害防止対策について説明した。
- 2 前回会議において協議会から出された意見要望等の取組結果について(「防災意識(大震災、風水害)の更なる向上」について)以下の取組結果について説明した。
 - (1) 防災意識を高める訓練の実施
 - ア 京王電鉄、稲城市消防本部等と災害発生時に電車の脱線事故を想定した合同訓練を実施した。
 - イ 日野市役所、日野消防署、陸上自衛隊等と総合防災訓練を実施した。
 - ウ 日野医師会、日野市役所、日野消防署等と災害医療訓練を実施した。
 - (2) 避難行動につながる施策の実施
 - ア 大規模集合住宅において防災訓練を実施した。
 - イ 日野市内の企業において防災講話を実施した。
 - ウ 要配慮者施設において防災訓練を実施した。
 - (3) 防災教育の実施
 - ア 保育園において防災訓練を実施した。
 - イ 中学生に対して防災教養を実施した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容

「薬物乱用防止とインターネット上の有害情報から少年を守る活動の推進」について若年層の大麻事案が増加するとともに、スマートフォンの普及により出会い系アプリ等による青少年の犯罪被害も増加している。インターネット利用の危険性を認識させ、特に有害情報から少年を守る方策について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等

薬物乱用防止とインターネット上の有害情報から少年を守ることについては、共通の問題点がある。現在やっている有効な対策を地道に実施するとともに、

 - (1) 啓発活動の推進
 - ア 危険性や対応について、分かり易い冊子等を活用した啓発活動の実施。
 - イ 低年齢層に配慮した薬物乱用防止教育の実施。
 - ウ 街頭キャンペーンの実施。
 - (2) 関係機関・団体との連携強化
 - ア PTA、教育関係者、青少年指導団体等に対する正しい知識の普及
 - イ 行政(日野市青少年問題協議会等)との連携
 - ウ スマートフォン販売業者に対する指導(フィルタリングの活用促進)
 - (3) 取締りの強化

以上を推進していただきたい。

[その他の意見要望等]

20号バイパス(上り)の神明1丁目交差点から坂下交差点に至る間は急な下り坂になっており車がスピードを出して危ない。減速させるような対策を実施していただきたい。

その他

次回開催(平成30年度第4回)は、平成31年3月中旬実施予定。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第2回 日野警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年09月20日 午後03時00分～午後05時00分

開催場所 日野警察署 3階講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、警備課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内治安情勢等について
 - (1) 今年8月末の「刑法犯認知件数」、「特殊詐欺・侵入窃盗等の指定重点犯罪発生状況」、「交通事故発生状況」、「少年事件取扱件数」、「110番入電状況」、「警備実施状況」等について説明した。
 - (2) 特異検挙事例として、覚醒せい取締法違反被疑事件の被疑者を検挙した事例、人身安全関連事案(暴行)被疑事件の被疑者を検挙した事例、暴力団関係者らによる電子計算機使用詐欺被疑事件の被疑者を検挙した事例、住居侵入及び覚せい剤取締法違反被疑事件の被疑者を検挙した事例、窃盗未遂(ひったくり)被疑事件の被疑者を検挙した事例、住居侵入及び窃盗被疑者を検挙した事例、詐欺未遂被疑者を検挙した事例、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律違反被疑者を検挙した事例、道路交通法違反被疑事件の被疑者を検挙した事例等について説明した。
- 2 前回会議において協議会から出された意見要望等の取組結果について(特殊詐欺被害防止対策)以下の取組結果について説明した。
 - (1) 注意喚起ステッカーを作成し、自治会回覧板の表紙に貼るよう依頼した。
 - (2) 自治会掲示板に注意喚起チラシを掲示した。
 - (3) 地域懇談会において広報啓発活動を実施した。
 - (4) 日野市内の企業に対し防犯講話を実施した。
 - (5) 盆踊り大会等のイベントに参加し、注意喚起した。
 - (6) 被害防止キャンペーンを実施した。
 - (7) 日野市へ注意喚起の協力要請(防災無線の活用等)を実施した。
 - (8) 金融機関、コンビニエンスストアに対して注意喚起の協力要請した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容

「防災意識(大震災、風水害)の更なる向上」について
北海道胆振地方を震源とする地震や大阪北部地震の発生など、「日本には地震が発生しない場所はない」と言われている。また、地震以外にも最近では豪雨被害も激増しており、西日本豪雨災害や台風21号では、各地で甚大な被害をもたらした。
日野警察署管内には、多摩川や浅川の一級河川が流れており、西日本豪雨災害と同様の雨量がもたらされた場合、日野警察署の庁舎を含め管内で広範囲な浸水被害が発生し、丘陵地帯でも大規模な土砂崩れ等の発生が懸念される。
地域住民の防災意識の向上を図るため、地道な防災訓練や広報啓発活動を継続して実施していく旨を説明し、更なる、地域住民の心の琴線に響くような施策や方法について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 防災意識を高める意識啓発活動の推進
行政と連携して「自助・共助の重要性」を周知させる活動や日野市防災会議において情報発信する等、啓発活動を推進していただきたい。
 - (2) 行動につながる施策の実施
災害の際に安全な場所へ避難したり冷静な行動が取れるよう、防災訓練や体験型イベントを開催していただきたい。
 - (3) 防災教育の実施
子供(園児、小学生等)に対する防災教育を実施していただきたい。

[その他の意見要望等]

【要望】

先日、仙台市の交番で警察官が刺殺されるという痛ましい事件が発生した。交番は地域

に開かれた施設として常時閉鎖できない。そのような中で、勤務員の安全確保については、どのような対策をしているのか伺いたい。

【回答】

今年6月に富山市で発生した交番襲撃事件以来、交番勤務員の警戒心の強化、装備資器材の整備、各種訓練の実施、事案を想定したDVD教養等の対策を繰り返し講じている。耐刃防護衣については、勤務中は常時着用している。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第1回 日野警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年06月20日 午後03時00分～午後05時00分

開催場所 日野警察署 3階講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内治安情勢等について
 - (1) 今年5月末の「刑法犯の認知件数」、「特殊詐欺・侵入窃盗等の指定重点犯罪発生状況」、「交通事故発生状況」、「少年事件取扱件数」、「110番入電状況」、「警備実施状況」等について説明した。
 - (2) 特異検挙事例として、強制わいせつ被疑事件の被疑者を検挙した事例、詐欺(特殊詐欺)被疑事件の被疑者を検挙した事例、窃盗被疑事件の被疑者を検挙した事例、覚せい剤取締法違反被疑事件の被疑者の検挙事例、危険運転致死傷罪の被疑者を検挙した事例、児童買春被疑事件の被疑者の検挙事例等について説明した。
- 2 取締り活動ガイドラインについて
取締り活動ガイドラインの導入の経緯、趣旨を説明するとともに、日野警察署管内の重点路線、重点地域、取締り状況等について説明した。
- 3 前回会議において協議会から出された意見要望等の取組結果について
(道路交通環境の整備による安全な交通社会の実現)
以下の取組結果について説明した。
 - (1) JR日野駅周辺に、段差の少ない歩道や高齢者等感応信号を設置する等、交通弱者に配慮した道路交通環境の整備を実施した。
 - (2) 歩行者用信号の時間延長、道路拡幅に伴う歩行者動線に配慮した交差点改良を実施した。
 - (3) 自転車走行空間の整備をするとともに、日野市に働きかけて自転車通行に関する注意看板を設置した。
 - (4) 「ゾーン30」の導入について説明した。
 - (5) 高齢者や学生に対する交通安全教室を実施した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
「特殊詐欺被害防止対策」について
 - (1) 犯人からの電話音声を委員に聞かせた後、手口を説明した。
 - (2) 日野市内では今年に入り、オレオレ詐欺等の特殊詐欺被害が激増している。日野警察署ではあらゆる機会を通じて、広報啓発活動や高齢者に対して面接や電話での注意喚起を実施しているが依然として被害が絶えない、等と説明し、被害防止のための効果的な方策等について意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 効果的な対策の継続
現在、日野警察署で推進している自動通話録音機の設置活動や留守番機能の設定対策を今後も継続するとともに、金融機関の窓口対策、コンビニエンスストア対策を更に強化していただきたい。
 - (2) 地域の安全・安心の力(地域力)を高める対策の推進
特殊詐欺被害防止キャンペーンの実施、チラシの配布やポスターの掲示、行政と協力した広報啓発活動等を推進していただきたい。

[その他の意見要望等]

「ゾーン30」の導入地区内でスピードを出している車があるので、重点的にパトロールしていただきたい、旨の要望があった。

その他

次回開催は、平成30年9月下旬実施予定。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第4回 日野警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年03月22日 午後03時00分～午後05時00分

開催場所 日野警察署3階講堂
出席者 協議会委員 5名
署長ほか 3名

内容

[業務説明]

1 管内治安情勢等について

- (1) 昨年1年間及び今年2月末の「刑法犯の認知件数」、「特殊詐欺・侵入窃盗等の指定重点犯罪発生状況」、「交通事故発生状況」、「少年事件取扱件数」、「110番入電状況」、「警備実施状況」等について説明した。
- (2) 特殊詐欺被害の現況と日野警察署で行っている被害防止対策について説明した。
- (3) 特異検挙事例として、器物損壊被疑事件の被疑者を逮捕した事例、詐欺（特殊詐欺）被疑事件の被疑者を逮捕した事例、大麻取締法違反被疑事件被疑者の検挙事例、児童ポルノ法違反被疑事件の被疑者を逮捕した事例等について説明した。

2 前回会議において協議会から出された意見要望等の取組結果について（不審外国人等の通報依頼）

以下の取組結果について説明した。

- (1) 不法滞在や不法就労防止のため、東京都が発行している冊子や法務省入国管理局が発行しているチラシを活用し、外国人を雇用する事業主に対して広報啓発活動を実施した。
- (2) 気軽に通報できる警察署の窓口については、「ふれあいポリス」の防犯講話や「ふれあい連絡協議会」等に警備課長が積極的に同席して、情報提供を求めた。
- (3) テロ対策のPR活動として、3月15日に日野パートナーシップを活用し、JRの豊田車両センターにおいてNBCテロ合同対処訓練を実施し、マスコミにも大きく取り上げられた。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1 署長から協議会への説明内容

「道路交通環境の整備による安全な交通社会の実現」について

日野警察署交通課では、地域住民や関係行政機関と一体となって道路交通環境を整備することにより、高齢者や障害者等の通行の安全確保、通学路における児童の通行の安全の確保を図っている。等と説明し、更なる取組のあり方等について意見等を求めた。

2 警察署協議会からの意見要望等

- (1) 歩道と車道の段差の解消について、視覚障害者の視点に配慮しながら、各道路管理者の計画に基づいて改善を働き掛けていただきたい。
- (2) カーナビゲーション等への情報提供について、関係機関と連携して積極的に情報を提供していただきたい。

[その他の意見要望等]

委員から、

- 1 交通ルールを守らない高齢者に対する指導、教育を強化していただきたい。
- 2 自転車利用者に対するマナーを指導していただきたい。
- 3 日野市が設置する自転車通行に関する注意看板を見易くするよう、市に働き掛けていただきたい。
旨の要望があった。

その他

次回開催は、平成30年6月下旬実施予定。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。